

健康・生活科学委員会 家政学分会 (第22期 14回) 議事要旨 公開用

日時: 平成25年12月16日(月) 10:00~12:00

場所: 日本学術会議5階 5-C会議室 (1)

出席者: 片山倫子委員、渋川祥子委員、多屋淑子委員、塚原典子委員、沖田富美子委員

欠席者: 小川宣子委員、工藤由貴子委員、都築和代委員、

同席者: 日本学術会議事務局 井須、伊澤氏

資料: 添付資料

資料1. 第22期 第13回 家政学分会 議事要旨 (案)

資料2 生活科学委員会家政学分会 公開シンポジウム要旨集

「これからの暮らしに家政学が果たすべき役割—家庭科教員養成の観点から—
石島恵美子氏要旨 (渋川委員案)

資料3. 公開シンポジウム準備 関連予定表 (案)

資料4. 提言 (案) 期限:平成26年5月提出予定

資料5-1. 生活科学系コンソーシアム 2013年度 活動予定 (案)

第2回 生活科学系コンソーシアムシンポジウム

「家庭科教育に対する期待と提案—生活科学(家政学) 関連学会から—

5-2. 第5回生活科学系博士課程論文発表会への参加のお願い

生活科学系博士課程論文発表会 発表申込書

資料6. 暮らしにかかわる技と知識調査 集計結果 (図表)

議事内容

1. 前回分会 (13回) 議事要旨の承認 (資料1)

2. 12月24日開催公開シンポジウムについて (資料2)

・配布資料(要旨集)及びシンポジウムの進め方について検討

・シンポジウムにあたっての準備、分担、予算についての討議 (資料3)

3. 提言(案)について (資料4)

資料4をもとに、記録として作る内容及び執筆担当者について検討。

題目「これからの暮らしに家政学が果たすべき役割—家庭科教員養成の観点から—
(仮題)」

4. 生活科学系コンソーシアム 2013年度の活動予定について (資料5)

・第2回 生活科学系コンソーシアムシンポジウム

「家庭科教育に対する期待と提案—生活科学(家政学) 関連学会から—

2014年3月27日 10:00~12:00 開催予定

・第5回 生活科学系博士課程論文発表会

シンポジウムと同日 13:00~17:00 開催予定

- ・第12回生活科学系コンソーシアム会議の開催
2014年3月27日 12:00~13:00 於 日本女子大学 予定
- ・第7回 コンソーシアム総会開催日
家政学分会開催日に実施する。開催日は5月中旬頃を予定

5. その他

(資料6)

「暮らしにかかわる技と知識に関する調査」結果(図表)を検討した。

以上